夕刊
いわき民報
発行所
平市田町六三
いわき民報社
編集部電３８１
広告専用電１２２２

木材の百貨店
一般建築材　建具材　ベニヤ板類
銘木　秋田杉　津島松　木曽檜　ラワン材　米材　車輛材　枕木　電柱　坑木
㊀丸一材木店
平市五丁目　電二九〇
工場電五五六・販売部電二一六三

自動式電話緒につく

平電話局新庁舎起工

完成すると五千五百台

平電話局の新庁舎起工式は十二日午後二時から現庁舎の南の敷地に関係者約五十名が集つて開かれ、地鎮祭のあと東北電気通信局長舟津重正氏をはじめ、平電話局長永峯健二氏ら五名がおごそかに鍬入れ式を行つた。

新築される庁舎は鉄筋コンクリート二階建、延八百坪の近代的な建物で、仙台市の戸田組が九千万円で請負い、来年九月ごろまでには完成の予定である。完成後は五千五百台（現在二千三百台）を収容、市外通話に八百回線を増設して自動式とし、草野と好間地区を市内電話とするが、その機能は現在の二倍半から三倍に増強される。また磐城市と常磐市からの市外通話の申込みは、平電話局で受付けることになつている。

なお郵政省では昭和二十八年度から六百六十二億円を投じ、電報、電話建築整備拡充第一次五カ年計画を実施しているが、常磐地区総合開発計画の促進に伴い、電話の増設が強く要望され、ようやく実現の運びとなつたもの。また来年度からの第二次五カ年計画により小都市もほとんど自動式になるというが、平電話局は第一次計画に含まれ、ケーブル線や自動電話機などを加えると、完成までに五億五千万円要する大工事である。

【写真＝上は起工の鍬入れ式 下は電話局庁舎の完成予想図】

矢吹市長の退職金案撤回

妥結成らず、冷却期間置き再提案

前常磐市長矢吹荘司氏に対する退職金支給問題は、昨報の如く十二日の市会の最後に提案されたが、金額の問題で二派の話合いがつかず結局提案を撤回することにしたすなわち前市長派は百五十万円、前反市長派は五十万円の線を出しているのに対し、中立派は八十万円を表示していた。このため同日の市会は午前十一時半一日休議して二派交渉に入つた。ここで話し合いでまとめようとしたが前市長派は百五十万円の線を固執し、一方前反市長派側はあくまで五十万円以上を譲らず、中には「市長としての任期は僅かに二年に過ぎない、退職金を支給する必要はあるまい」と極論するものもあり協議すること四時間、結局一歩も前進せず、かくて磯野市長、佐伯助役らとも話し合いを一応見送り、冷却期間はおくことになり、午後三時三十分ようやく再開し磯野市長が立つて

「前市長退職金支給の議案については時間の関係もありますので、今回は一応撤回し、後日改めて提案することにします」

と述べ、この議案を撤回し幕切れとなつた。が退職金問題でその議案を撤回するなどは一寸珍しいケースである。

火力発電所に吸収され失対労務者姿消す

磐農生らが道路工事に労力奉仕

勿来市植田の県立磐農高裏門通りから、表門玄関に通ずる百六十㍍道路新設工事は勿来市の都市計画に基き失対事業で昨年着工したが失対労務者が殆んど火力発電所に出役しているため、工事は中絶して何時完成するか判らない現況にあり、少からず不便を来しているため、磐農高では十日PTA会を開いて協議の結果、十三日から男生徒と職員が労力奉仕に出勤、仮設道路を作ることになつた。

この道路は磐農高に通ずる近道で、通学生はもとより、一般人も天神町から宝徳院側を迂回する本通りを嫌い、殆んど小名田町から裏手門へ通ずる近道を選んでいるため、県営失対事業で着工したもの。

失対労務者が集まらないのは、失対の労賃では喰えないため、賃金の高い火力発電所に吸収されている結果と見られ、発電所工事が終ると元の失対事業に帰るものと見られている。

なお前記道路新設工事は工費六百万円で御田町に接続する延長二百四十㍍六カ年継続事業となつているだけに、工事の中絶には当局も困り切つている。

地方衛生に貢献

勿来の七氏受賞

地方衛生の向上と社会福祉の増進に寄与した功績によつて勿来市在住の左記七氏が財団法人日本厚生振興会総裁北尾龍音氏より感謝状を授与された。

保田タマ、古川クラ、小松マサ
園部雅美、緑川イネ、熊谷保雄
小西定頼

勿来で各種工事の入札行う

勿来市小浜漁港の沖防波堤災害復旧工事と、公営住宅、道路舗装の請負入札が、十六日午前十時から勿来市長室で行われる。工事はテトラポツトコンクリート施工（延長十五㍍立方）塊コンクリート三コ（三十六・七三リユーベ）場所打コンクリート五十七リユーベ。の公営住宅は（一戸九坪）八戸二棟、簡易耐火平家建（建設場所錦町鮫内地内）

▼植田塩田町道路延長七百三十四・五㍍（コンクリート暗渠十ケ所含む）も同時に行われる。

磐城市の敬老会

地区別七カ所で行う

磐城市では十五日の〃としよりの日〃に、市内の七十才以上の老人千五百名に、三代市長の筆になる「敬老」と染め抜いた手拭と紅白のラクガンを贈るほか、チヤイナマジツクとして知られる奇術師松旭斎天龍氏を招き、各区地区の婦人会が茶菓子の接待と手踊り、寸劇などを披露して慰労することになつた。なお磐城市では当日の欠席者を少くするため、会場を八地区に分け、今十三日から十六日まで次の日程で盛大に催うことになつた。会場次の[illegible]。

▼泉、十三日午前九時から泉中学校。

▼渡辺、同午後一時から渡辺公民館。

▼玉川、十四日午前九時から小名浜第三小学校。

▼鹿島、同午後一時から鹿島小学校。

▼江名第一、十五日午前九時から江名公民館

▼江名第二、同午後一時から永崎公民館

▼小名浜第一、十六日正午から小名浜第一小学校

▼小名浜第二、同午後一時から小名浜第二小学校

基本金千万円流用

四倉小の改築案内定

四倉小学校の増改築費一千七百万円の支出について、十二日開いた四倉町会総務委員会では起債六百万円、国補助百十九万円の不足分一千万円を同町の基本金四千万円のうちから流用することに決つた近く臨時町会にはかり直ちに着工する。

同工事は現在の南側腐朽校舎を敷地の西南方に移し、普通教室十一、特別教室三、延四百四十坪の二階建教室をつくるもので平市大井勇氏が設計した近代的な総モルタル式校舎で移転により校庭が二百坪拡張される。

四倉消防給与改正

出動手当支給

四倉町は十二日町会総務委員会で消防團員の給与條例を再検討した結果改正することとし、その案をつぎの町会にはかることになつた同町の消防團員は四倉地区百五十八、大浦二百六十八、大野二百四十八で、年間の給与を一律に一人五百円とし四倉地区には特殊勤務者報酬規定を設け、正副分團長以上に最低一千円以上を給与していた。

今度の改正では基本給与を一律五百円とし、出動一回ごとに五十円を支給することになつたもの。

市労協総会十四日開く

平市労協総会は十四日午後一時から東北電労会議室に開き、役員改選や今後の運動方針を協議する。

原種農場に『温室新設』

一戸一升資金カンパ

石城地方市町村農政主管課長会議は十二日午前十時半から石城財務事務所会議室に関係者約二十名が集つて開かれ❶石城地方農委会長連絡協議会を円滑に運営するため各市町村に対し、一万円の予算を追加して貰うよう要請する❷県園芸原種農場の温室（二十五坪）の新設、寄宿舎の改造の資金に当てるため、郡内一万六千余戸の農家から、一戸当り米一升（生産者価格約百円）のカンパ運動を起すことなどを決めた。

計量器検査

磐城市で実施

磐城市水産商工課では、正確な計量器を使うようにしましようと十月下旬県計量検定所の職員二名を招き、計量器検定器によりものさし、ます、はかりなどの度量衡の検査を行うことになつた。なおこれにさきだち同課では、十六日から準備調査のため係員を各家庭に訪問させることになつた。

ソ連炭鉱代表十九日来磐

常磐炭鉱、古河好間など訪問する

ソ同盟炭鉱代表團の訪日は團長が病気のため延期となつていたが、十九日来平する。

代表團のメンバーはソビエト炭労中央委員会議長パパル・ブリーヒン（團長）同カラカン地区委員会議長アウケ・ケンジーン労働者代表アレキサンダー、パルガノフ・ニコラスエルショフ通訳の四名。

一行は十七日羽田着で訪日、十九日午後一時一分湯本着、日水、常炭鉱、古河好間炭鉱を訪問午後七時から平市谷口楼で歓迎会を開き湯本一泊。二十日は常磐炭鉱労組を訪問後、午後一時一分湯本発で北海道に向う。

公明選挙弁論大会

平地区予選会廿一日公会堂

県公明選挙推進青年弁論大会平地区予選は平市選挙管理委員会、同公明選挙実現運動推進委員会共催で二十一日午後一時から公会堂日本間で行う。一位入賞者は二十五日の石城地区予選に出場、その結果十月一日予定に県大会に出場できることになる。参加資格は平市内居住者で三十才未満のもの。演題は自由だが公明選挙と青年に関係あるもので、一人十分間。出場希望者は十六日まで市選管で受付ける。演説要旨、住所、年令職業を添付する。

勿来市議一行只見川を視察

勿来市議会議員赤津一氏（議長）外二十余名の議員は羽取ダム及び只見川電源開発状況視察のため十三日午前七時植田駅発で出発し十五日帰勿する

寸言

▼平電話局の新庁舎が起工された。これが完成すると待望の自動式電話に改められる。草野、好間も市内加入に編入、電話個数も五千五百個と増える。一日も早く実現してほしい。

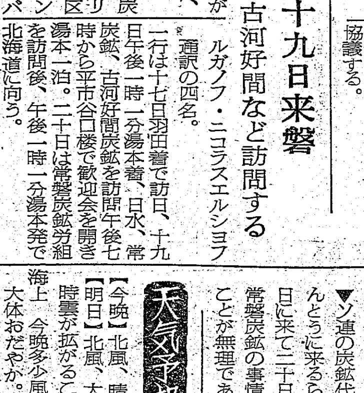
▼常磐矢吹前市長の退職金問題がもめて、議案を撤回したという。選挙のしこりであろうが残念である。磯野市長も、正式提案せず、事前に協議会へ付託すべきで無かつたか、磯野市長にも手落ちがあつた。

▼勿来市の植田に失対労務者が居らないという。火力発電所の建設がもたらした労務者景気だが、このため失対事業の中絶は困つたもの。

▼ソ連の炭鉱代表、今度こそほんとうに来るらしい。但し十九日に来て二十日にお帰りでは、常磐炭鉱の事情を徹底的に知ることが無理であり、残念。

天気予報（十三日）

【今晩】北風、晴れたり曇つたり
【明日】北風、大体良い天気で一時雲が拡がることもある。
海上　今晩少風波があり明日は大体おだやか。



（全自動消毒洗瓶機）

めきめき体重が増えました

★いちご・オレンジ・パインアツプルの三種類が毎日いれ代りに配達になります

乳幼児の健康診断・赤ちやんコンクールで集つた若いお母アさんの間でこのようなささやきが断然多かつたそうです……

岡田牛乳のフルーツヨーグルト

★100ＣＣ入り★1本16円★

消費者の買物実態 調査結果（常磐市）

正札のつけかえに非難

大売出しは魅力失う

◇商店への希望と不満について主婦たちの声をまとめたもの

▼湯本商店に対するもの、総数三〇〇①親切で愛嬌がよい七一②値段を安くしてほしい六五③品物を豊富に揃えてほしい五三④良心的販売ゴマ化し売りはやめよ四五⑤しつこくつきまとうな一九⑥店舗をきれいにする二一⑦祭日とか、子供だからと日と人を区別するな一〇⑧正札をつけよ九⑨買わなくとも悪い顔をするな六⑩衛生的に六

▼衣料品店へよせたもの①商品に対する知識をもち、よく説明してほしい七〇②値段が高い六五③商品量が少い五二④しつこくまとうは不快一九⑤よい商品の販売一七⑥責任ある販売一四⑦価格表示九⑧店を明るく九⑨包装を手早く六⑩子供も大人同様の待遇を六⑪現金買いのときは値引せよ⑫部落の出張販売二

▼洋品店へのもの①商品を豊富に七②値段を安くせよ七③サービスをよくせよ六

▼文房具店へのもの①書籍、雑誌が少ない二②文房具店、書店が少ない一

▼食料品店へのもの①店が不潔だ、手づかみはやめよ三〇②新鮮な商品を売れ二三③計量を正しく二一④品物を豊富に二一⑤値段が高い五⑥言葉づかいを丁寧に五⑦正札をつけよ四

◇大売出しに関する調査

これは①神社、温泉など観光地の招待旅行②映画、芸能などへの招待③一等に高価な景品の贈呈④安い景品を多く出す⑤現金割戻制⑥割引大売出し⑦点数制大売出し⑧大売出し不必要、常時廉価販売とにわけてその好む方法について調査した。総数一、二三二で多い順に見ると①大売出しは不必要、常時廉価販売四九八②景品でない割引売出し三四一③単価の安い景品を多く一二三④映画、芸能への招待一一〇⑤現金割戻券の景品七七⑥神社、観光地招待六八⑦一等には高価な景品一〇

これで判断すると従来の大売出しには魅力を失い実利本位の割引を望んでいる。

▼大売出しについての希望、不満①大売出し中は平時より高価だ一八②補助券十枚で抽籤だが、端数をなんとかして欲しい五③映画や旅行の招待に「すし詰」はやめよ五④補助券を催促しないとくれない店がとつ五⑤大売出しをやめてその費用だけ値引せよ四⑥月賦買い、チケット買いにも補助券を出せ三⑦売出し中はとくに商品を豊富にせよ二

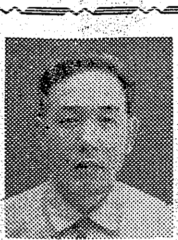
という声があった。正札のつけかえなどの不信行為に対する非難の声が一位を占めていることは業者としては自ら墓穴を掘る結果となり、大きく反省すべきことが指摘される。

（終）

戦後十二年の汗

丸万家具店

根本家具店を改名 七転八倒の人生



私は職人上りの商人だ。それも道具箱一つから出発した。終戦時は本籍の東白河郡古殿町竹貫町に疎開していたが、十五才から七年間、十橋の住谷家具店での年期小僧、大町吉田家具店、新川町伊東家具店での職人生活が幸いして、頼まれた家具を作ってはこれを物交して生活を送っていた。たとえばタンス一本と米一斗を交換するといった具合だった。二十四年、平市白銀町に進出、十二坪のバラック工場を建て、弟子一人を置き〃根本家具店〃として製造販売を始めた。これから二カ年というものは不況時代と、職人の初商売に得意先があるでなしいくら作っても売れない。この時は塗料を小瓶で買つていたのだが、早く一升買いできるようにとガムシャラに働いた。ようやく二十六年ごろから茨城方面にまで販路拡張、二十七年八月に工場を延三十坪に改増築し住いを建てた。二十八年四月萬屋家具店の店先を借り、店名も「丸萬家具店」と改めて本格的に職人から商人に転向したのだが、この時は中古自転車一台で出発夫婦して註文の品物を運んだものだった。だから私の店はまだ五年目の誕生日も迎えていない若さだ。三十一年五月店舗拡張のため伊勢屋さんの好意によって今の店（五十坪）に移転、小型トラックも買い整えて従業員も十八名になり、どうやら家具屋らしくなった。とに角私が平に出て来たのも不況時代丸萬家具店として発足したのも不景気時代と、どうも時には恵まれなかった。中古自転車一台で始った丸萬だが、そのチエンも切れ、夏枯れの町を歩いて商売した半月の苦しさほどこたえたものはない。職人出身だけに仕入が判らん販売網もない。ただきたえた忍耐力と自分で商品を作れるという強さだけだ。のれんの新しい店なのだから「品物だけは絶対に良い」ということ安いということを金看板にやっているのが信用を得られるようになったのだろう。職人に商売は出来まいといわれ、自分でも自信はなかったが、〃成せば成る〃の体当りと、十二年間人様より一時間でも二時間でも多く働いて来た汗の蓄積だともいえる。まだ四十才だ。まだまだこれからだ

丸萬家具店　根本　春三

株さんまい

信用買で安い銘柄

昨日午後久しぶりにダウ平均三円六十六銭安と下げた。棒上げに上げ続けた相場だけに融資残高も六十三億と一時より大分多くなっており、当然この辺で日柄値ごろの整理休養の欲しいところだと思う。今日前場もカラ買（信用取引）筋がなげ物を出している相場で、信用で買上げた銘柄が安いようだ。今週から来週にかけ増資新株式の払込みが三百数十億もあり、九月決算の換金売りが出て来るだろうから一押しは当然。しかし優良銘柄はこの押目こそ買出動の好期になると思う。十月以降十一月から年末に掛け、一相場の出るのが予想される。米作も一昨年を上回る大豊作になりそうだし、国際収支も十月にはトントンないし黒字になろうとの観測だ。

（磐城証券提供）

硫安三千三百トン輸出

近海郵船所有の吉野丸（三、二〇〇トン）＝船長川崎哲夫氏ほか四十名乗組＝は台湾に輸出する日本水素の硫安三千三百トンを積み込むため、十一日朝小名浜港に入港した。同船は台湾からラワン材を輸入して、東京で荷上げを行うと同時に硫安を積むため入港したもの。なお出港は十四日の予定。

無線通信士国家試験第二次合格

東北電波管理局から十日、小名浜水産高校に二級無線通信士国家試験（第二次）に五名、三級試験に十三名が合格した、という連絡があった。二級合格は同校で初めて
小谷野一郎、和久満、木幡平和、滝内和美、富塚義彦

めん羊の映画 十六日から行う

平市めん羊組合（組合長光英博明氏）ではめん羊飼育改善のため十六日から二十日まで巡回映画を行う。映画は「めん羊の飼養管理」「国産用[illegible]紡」のほか劇映画日程次の通り（いずれも午後七時から）

▼十六日第五小学校（飯野地区）▼十七日夏井公民館（夏井地区）▼十八日草野公民館（草野地区）▼十九日赤井農協（赤井地区）▼二十日小谷作公民館（小名浜）

豚コレラ予防注射 平で十六日から

平市の豚コレラ第二回予防注射は十六日から二十七日まで次の日程で行われる。

▼十六、十七日夏井▼十八、十九、二十日高久▼二十日草野▼二十一日旧平窪▼二十四日飯野▼二十五日赤井▼二十五、二十六、二十七日豊間。

浜通新聞印刷所 上坂昇氏社長

株式会社浜通新聞印刷所（平市紺屋町十五）は九月一日から発足した。

▼取締役社長＝上坂昇▼取締役＝西山一男、木村太郎、佐藤武之、渡辺安広▼監査役＝菅野信一、生田目清

市況

魚類

（単位＝円）

（十二日午後ー十三日正午）小名浜では釣りカツオ四百貫のほか相変らずの底引漁でにぎわった。

【小名浜港】底引網二十隻　小舟三十隻

▼エビ	四百貫	一五〇〇ー七八〇
▼タコ	千貫	一七〇ー一六〇
▼メヒカリ	四百貫	五〇ー四〇
▼トウジン	五百貫	一五〇ー一三五
▼アナゴ	二百貫	四二〇ー三八〇
▼ギンハモ	百貫	一五〇
▼カツオ（一本釣り）	四百貫	二四〇ー一四〇

【小舟一本釣り】

▼エラエビ	二百五十貫	五〇〇ー三五〇
▼チボ	百貫	二〇〇ー一八〇
▼ヒーラ	百貫	二三〇ー一四〇
▼ソーダ	百貫	三五〇ー一八〇

【小舟】

▼アワビ	八十貫	二二八〇ー一八〇〇
▼スズキ	五十貫	一五〇〇ー一二五〇

【江名港】水揚げなし

【中之作港】水揚げなし

野菜

単位＝円

入荷増し買人気好転、全般に高相場持つづき。

▼ホウレン草	二〇ー一五（束）
▼ハショウガ	二五ー一五（〃）
▼ネギ	一八ー一〇（〃）
▼ニンジン	三〇〇ー一五〇（貫）
▼ゴボウ	一五〇ー一〇〇（〃）
▼大根	八〇ー三〇（〃）
▼キウリ	八〇ー三〇（〃）
▼ナス	八〇ー三五（〃）
▼タマネギ	一九〇ー一〇〇（〃）
▼キャベツ	八〇ー五〇（〃）
▼インゲン豆	一六〇ー一〇〇（〃）
▼ジャガイモ	六〇ー三〇（〃）
▼サツマイモ	一二〇ー六〇（〃）
▼サトイモ	一八〇ー一三〇（〃）
▼ネショウガ	五〇〇ー二〇〇（〃）
▼枝マメ	八〇ー三〇（〃）
▼白菜	八〇ー四〇（〃）
▼サントウナ	五〇ー四〇（〃）
▼リンゴ	二〇〇ー一〇〇（〃）
▼ナシ	二五〇ー七〇（〃）
▼ブドウ	二五〇ー一五〇（〃）

（丸平青果市場調べ）

商工

＝江戸川支店改装中＝ 平市紅小路江戸川支店は改装中で休業、二十日頃開店の予定、今後は立喰天ぷら、寿司とスペシャル料理の営業。

＝みよしで栗菓子発売＝ 平市田町じゃんがら本舗みよしで「栗鹿の子」「栗むし羊かん」「栗納豆」を新発売。

＝菅波食品で店舗改装＝ 平市田町菅波食品店ではかねて店舗改装工事中のところ十一日完成。

＝岡田牛乳で自動洗瓶機＝ 平市鎌田岡田牛乳では三百万円で自動式洗瓶機を購入した。従来のものは五人がゝりで一時間三千本程度だったのが、こんどの自動式だと一人で一時間四千五百本の能力がある。

八幡宮祭礼協賛
日水映画会
総天然色　南極捕鯨船団
総天然色　北洋漁業船団
総天然色　お勝手のマスコット
総天然色　マンガ
新東宝映画　歌祭り荒神山　高田浩吉主演
▼九月十四日夜六時
▼会場　平一小校庭
主催　才槌小路青年会　ヒノマル会

昔仁徳天皇サンマを奨励？
秋の味覚サンマが愈々解禁です。低廉新鮮、栄養のあるサンマで今年もあなたの食卓を充し、夕げに上る煙は一日の仕事を終え家路へ足を急がせる。
○サンマ　百匁三三円ー四〇円
○削節　十匁　一〇円
○ヤナギ　百匁三五円ー四五円
土曜特売奈良漬百匁五〇円より
藤越　小名浜　平市

店舗改装

このたび店内も明るく店舗を改装いたしました
従前の食料品並びに生花と併せて
一般野菜も販売いたします
何卒旧に倍しお引立のほどお願いいたします
菅波食品店　平市田町　電939

福島県地区
社員募集
一、男女営業社員　二十才以上
一、女子編物指導係　二十才以上
一、業務職員（集金その他）　二十五才以上
一、採用人員　各直営所　八名
一、資格　身体壮健、身元確実な方
一、締切　九月三十日まで
◎自筆履歴書送付のこと、面接日を通知します
ブラザーミシン販売株式会社
平営業所　平市新川町六　電六九七
福島営業所　福島市置賜町二ノ四　電四二八七

新しいDPは富士

サービス迅速
濱通り唯一の
修理工場
石城計量社
（旧大森工業所）
平市かじ町　電1468

大谷行 [illegible] 井上

毎土曜日午後二時より
特色　家庭料理の講習・実地
新設　料理教室
開設　十月五日（土曜）
特典　学生割引あり
東北高等洋裁学院内
平市三丁目　電一二三三

電話番号変更お知らせ
一四六一番
（旧番号一四二七番）
簡易金融　無担保信用貸　日掛償還
平市新川町三二
太陽商事
社長　原下清記

交通地獄と化す城坂踏切

事故を出すまいと踏切番汗だく

【写真は城坂踏切りを車がやつと通るところ】

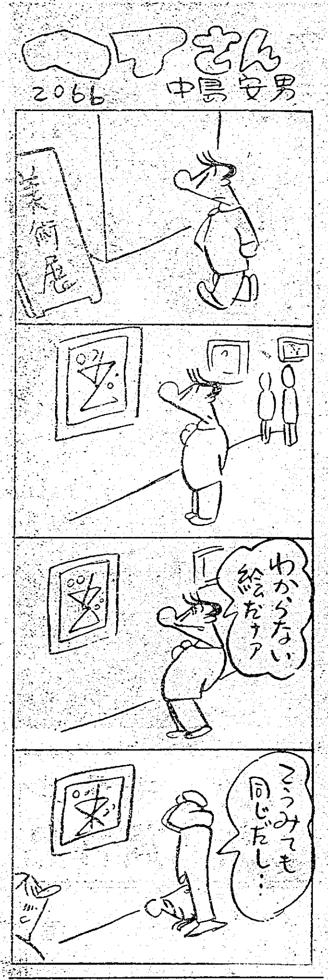
平市才槌小路から城山に抜ける城坂踏切りは連日一千台からの自動車の交通量で大混乱を呈している。これは才槌小路踏切り付近の県道改修工事の為、いずれもこの城坂踏切りを通過せねばならず、赤井小川方面のバスは営林署側の勾配三十度もある坂道（市道）を往復して乗客も冷や冷や、とにかくこの踏切りの一番混雑するのは朝十時半から十二時半頃までの間夕方は五時半から七時半頃で、この頃になると、城坂踏切りの両端の道路には一百台前後の車がズラリとならび、永い時は三十分からもまたされる。この踏切りは一日列車の往来が百八十回、このほか貨車の入替えがしつきりなしにあり、ひどい時になると列車だけで一時間に六本も往復、踏切りがあいたと思つても精々一分間ぐらいとあつてトラックとかバスなど大型になると一回に四、五台通過するくらいでスグ遮断されてしまう。そのため混雑時にはひかり座前ころまで車が立ちならび、交通地獄と化し、この合間に通過する自転車通行人などは駈け足で飛んでゆく始末。踏切り番は三人でやつているが、事故を起しては…と連日汗だく。平署の交通係員が二、三日ほんのわずか整理しただけで、今ではこの踏切り番が整理に当つているが、中にはおつかない運転手もいて、〃何時までまごまごしているのだ！〃と怒鳴られること再三。「全くやりきれませんヨ」と大こぼし。この交通地獄は才槌小路県道工事の終る十二月一杯続く。

特飲店を認めよ

船員慰安に是非と陳情

磐城市

磐城市小名浜漁協組、底引組合、江名漁協組、県カツオマグロ組合、中之作漁協組の五組合と磐城市特飲店組合では十二日、国会風紀衛生対策特別委員会川崎末五郎委員長に「来春四月から実施される売春禁止法を、漁業基地内だけは緩和する特例を設けてもらいたい」と陳情書を出した。陳情側の話によれば小名浜、江名、中之作の各港は県の遠洋、近海漁業基地として、高潮風波を乗り越えて生命をかけて働く船員が入港して来るので、基地内の慰安設備は欠くことが出来ない。もしこの慰安設備が無くなれば、海から上つた男達が市の婦女子を誘惑しないとは断言出来ない。同船誘致のためにも同法の施行が磐城市にもたらす影響は大きく、このため基地内だけでも特飲店を認めてほしいというもの。昨年の中に小名港へ入港した船は二万三千四百四十隻、船員延べ五十万人に達し、このうちの約九割までが慰安を求めたといわれる。



ヘイさん
2066
中島安男
美術展
わからない絵だナア
こうみても同じだし…

赤井小 運動会に横須賀賞

PTAでないのに寄附金贈られ

子供好きで小学校児童に人気のある平市赤井字大作場佐藤木材会社勤務横須賀保長衛氏（六三）は十一日赤井小学校（校長高木畠太郎氏、千六十名）に二千円を寄付。同校では十五日の秋季運動会に早速横須賀賞として優勝楯を出すことになつた。

子供のない横須賀さんは大の子供好きで、PTAでもないのにこ、五、六年間続けて沢山の寄付をして来た。今度も運動会の予行練習をしている子供達を見るにつけなんとかして子供達を喜ばせたいと寄付を申出たもの。で、同校では多年学校に協力してくれる横須賀さんの名を留めたいと体育奨励をかねて優勝楯を購入、早速十五日の運動会で紅白に分れて競技する子供達に横須賀賞として初の優勝記念を贈ることになつた。

トラックに幼女ハねらる

平市十五丁目二二丸茂建設KK丹野信之運転手（三三）は十一日午後七時十分ごろ小型トラックを運転し常磐市上野を疾走中横断しようとした同市三函二四二無職一重徳次三女美津江ちやん（四ツ）に触れ転倒、美津江ちやんは上くちびる、前歯などに二週間の傷を負つた。

現金盗まる

十二日午後十時ごろ平市赤井字畑子沢一一五会社員平栗清さん（三二）は平駅待合室で居眠り中、横に置いた皮カバンから現金二千三百円を盗まれた。

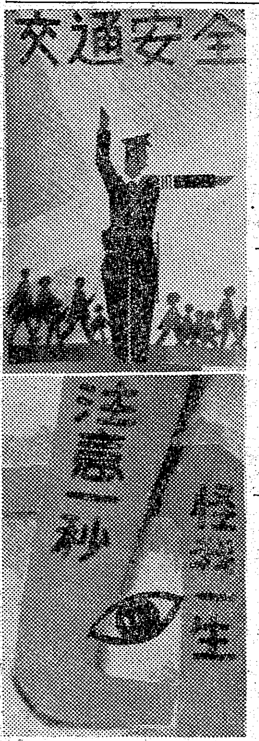
小野君（二小）浜本君（二中）一位

平署 交通安全ポスター入賞決る

県警本部が県内の小中学生児童から募集した交通安全ポスターのうち平署管内の審査は十二日午後三時から平署会議室で宮沢署長、中西磐女教諭、川田警部、芝山部長、在平記者團らが二百七十点を厳密に行つた結果、中学の部は平二中二年生浜本智一君、小学部は平二小四年生小野ひで明君の二人が一位に入賞した。一、二位に入賞したポスターは十六日、県警察本部会議室で開かれる県審査会に出品する。入賞者次の通り。

【小学の部】▼一位、小野ひで明（平二小四年）▼二位、鈴木彰（平六小六年）▼三位、佐藤晴子（大野小四年）▼四位、野川裕志（小川小三年）

【中学の部】▼一位、浜本智一（平二中二年）▼二位、小野八代（平一中二年）▼三位、樋口正夫（平三中三年）▼四位、猪狩馨子（平三中二年）



【写真＝上が小野君の作品、下が浜本君の作品】

流感と食中毒

両技師、研究論文発表

日本公衆衛生協会主催の県下公衆衛生学会は二十一日午前九時から福島市公会堂で行われるが、浜通り地区から平保健所予防課菅野洋技師、細菌課鈴木安正技師の二人が出席する。

菅野技師は、本年五月から七月まで石城地方に猛威を振つたインフルエンザを、鈴木技師は磐城市に発生した集團食中毒について、それぞれ同学会で研究発表を行う。

四倉に映画館

国際劇場建設

四倉町に新しい映画館ができる―しかし地元の気乗りは薄いとみた発起人代表久の浜町橋本方蔵氏は浪江町の映画フイルム配給業吉田定雄氏と組んで資本金六百万円の〃四倉国際劇場株式会社〃―仮称―を設立した。敷地は四倉町本町海岸近くの百六十五坪で建物は鉄筋コンクリートで来春元旦に開館の予定。工事は平市堀江工業株式会社が行うことに決つた。

支那そばなどの作り方

国際調理士技術協会で講習会

【写真は調理士の料理講習会】

平飲食業会、国際調理士技術協会主催の第三回料理講習会が十二日午後一時から平市一丁目平クッキングスクールで開かれた。玉平の調理士所ノ谷氏を講師に市内の業者約八十名が〃安くてうまい料理〃の作り方を熱心に受講した。講習は支那ソバの作り方で、専門家ばかりの集りだけに二時間たらずで五目そば、中華丼、酢豚など五品種の見事な料理が出来上り、会場は料理の山でうずまつた。主催者の話では今後こうした講習会を持ち、より良い味のサービスにつとめます、と張切つていた。

公売公告

一、物件の表示　磐城市辰巳町二十九番地
土地（宅地）五十六坪六合五勺
建物木造瓦葺平家建　二十七坪七合五勺
二、入開札の期日及場所
昭和三十二年九月十六日午後一時入札即時開札　磐城市役所
三、入札保証金　入札見積価格の十分の一以上
四、現場の検分及び入札心得等の詳細は市役所総務課で説明を受けられたい
右公告する
昭和三十二年九月四日
磐城市

生長の家の見真会

生長の家青年会福島県支部主催の見真会が十四、十五両日、内郷市高野温泉入場で開かれる。参加料は一泊三食付三百円（米四合を持参）奉納金百円。

サンマ水揚げスムースに

懇談会で決定

磐城市小名浜漁協組と同底引組合ではサンマの水揚げを前に磐城署海上保安部、市役所、海産物業者の代表を集め十二日午後一時から同漁協組で懇談会を開き水揚げがスムースに行われるように次の通り協議した。

▼市場内に自動車を停車させないこと▼二輪車はすべて旧市場に停車させること▼日〃回の市場整理を行う▼市場をめぐる通行は一方通行とする▼盗難、喧嘩その他犯罪の防止のため市場内の取締りを強化する▼水揚げを終えた船は三千トンまたは一万トン岸壁にけいりゆうする▼商船が入港している場合は沖波防波堤付近にけいりゆうすること。

平一中 山岸君と井上さん

県下中学校英語弁論大会に出場

県下中学校英語弁論大会は十五日午後十時から福島大学学芸学部講堂で行われる。石城代表として平一中三年の山岸敬首君（三年）井上洋子さん（三年）の二人が出場する。

母**小野しげ**儀病気療養中のところ薬石効なく十二日午後零時四五分永眠致しました　茲に生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追つて葬儀は十四日午後二時自宅出棺佛式により相営みます

昭和三十二年九月十三日

磐城市本町四二（磐崎屋酒造店）
喪主　小野武
外親戚一同

Seiko

時計
眼鏡
貴金属
根本
平市2丁目　電607

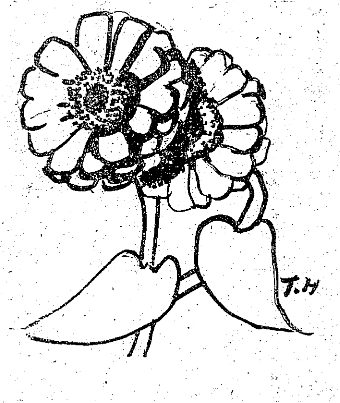
十四・十五日
八幡様の御祝の
刀と手函は……
オモチヤの安い
平駅前　いづみや

祝　八幡神社例祭
御守刀・大鼓・手函
★其の他各種玩具豊富取揃
森下玩具店
平市二丁目　電六〇二

発売 11時
平競輪
場外　福島·郡山·若松·平
9月 7 8 9 · 14 15 16

婦人

秋の服飾は



暑くなく、寒くなし、秋は装いをこらすには絶好のシーズンです。秋の女性の服飾は依然としてエレガントなものです。ブラウスは映画〃挽歌〃で久我美子が愛用したオーバーブラウス。いうなればスポーティ　ものをエレガント風に見せる挽歌スタイルです。アクセサリーは光りものにとって代って木彫りが圧倒的です。思い切って装いのこらせる秋を迎え服飾のアレコレをおしゃれの店〃薗〃に聞いてみました。

髪止 木彫りと皮で、葉や土人の盾形のもので占めています。木彫りは二百四十円ー二百八十円、塗りは三百円、皮製品は二百円ー二百五十円。

耳飾り 東京では陶器と木彫りが流行していますが、この地方ではなぜか陶器は好まれません。木彫りは百七十円ー二百五十円。

首飾り 今年はあまりしないようです。変ったところでは土人の首飾様のもの、神代のまが玉のような首飾りが出ています。値段は二百円ー三百円。

ペンダント 同じく首飾りですが前に大きな飾りがあります。これも木と陶器で花瓶を形取ったものが多い。二百三十円ー四百円。

エレガントな挽歌スタイル

ブローチ 木彫りで占め、秋の木の葉、ブドーなどの果実を形取ったもの。二百五十円ー四百円。

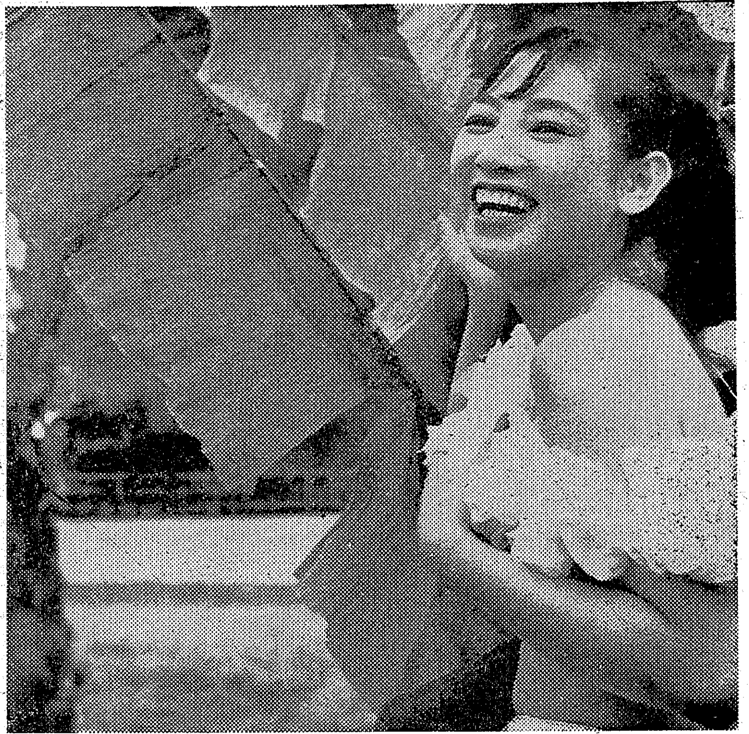
腕輪 これも木製で今年は大流行。木の葉模様や土人の盾模様の三百二十円ー四百五十円。

ベルト 今年はフエルトやバックスキンに似たビニールスキンが全盛で、ツヤ消しのドレッシイな感じを出している。前部が広がった昨秋とは反対に、前が細く後が広くなっている。幅は全般的にやや細目。極細百四十円、棒状物二百四十円、後の広いもの四百円

ブラウス スラックスやタイトスカートの上に着て、スソは外に出す。色はレンガ色に黄色を混色したカラシ色が流行。生地は変り織のザックリした感じでエリは幅八センチ位で深い感じを出している。値段は八百円ー千五百円。

生活のメモ帳

酢を保存するには、お米を十粒あまり、洗わずに入れておくと永持ちする。



平市動くモデル撮影会入賞作品

推選

"やしの木陰で"

小松崎正男（常磐市下浅貝九〇）

【評】この姿勢のもたせ方は成功している。主材モチーフの人物を右端にもって来たトリミングが、この作品の価値であろう。描写力と仕上げのトーンは完璧な技術であった。この表情の一瞬を把握したことは、この作品の最大の価値であった。（オリエンタル写真工業社評）

ローライコード、クスナF三・五、ネオパンSS、D－七六、コレクトール。

会議時間の厳守など

磐城市連青生活改善研究会開く

磐城市連合青年会（会長柴田拓志氏）では、市内十単位の青年会中堅幹部男女四十八名を集め九日から三日間、市内泉のつるや旅館に生活改善研究会を開いた。その結果▼カとハエの一掃（十月から一月まで）▼会議時間の厳守（一人でも二人でも時間が来たら開会する）▼健康の維持（三カ月又は半年に一回健康診断を受ける）▼食生活の栄養化などの結論を得、早速実行に移すことになった。この間、高木教育長の「生活の考え方」、県農業改良課高野技師の「生活改善の着目点」などの講演があり夜はキャンプファイヤーを囲み歌と踊りで楽しんだ。

伊勢、南紀巡り空の観光旅行

日本交通公社では全国一周旅行シリーズの第四回催しとして伊勢、南紀巡り空の観光旅行を、十一月十日から七泊八日で行う。会費は三万五千九百円（旅費、宿泊、食費など一切）コースは平ー山田（伊勢神宮参拝・鳥羽見学）ー二見浦ーとろ峡ー熊野権現ー那智山ー橋杭岩ー汐岬ー串本ー道成寺ー東和歌山ー伊丹（飛行機）ー羽田ー平。

学園だより

◇平一中では十四日午前十時半から平一小揚土プールで校内水泳納会を行う。

ダンス講習会 平ホークダンス・サークルでは十五日午後五時から平市白銀町石島体育館で講習会を開く。

今晩のラジオ

13日

◇NHK 一〇四〇KC

六・〇〇 子供ニュース▼ちえのポスト

六・三〇 一丁目一番地

七・三〇 ❶歌のスタイルブック❷花のスポットライト❸今週のパレード

八・一五 物語「風車」

◇ラジオ福島 八〇〇KC

六・〇五 トニーの童話

六・四〇 人気歌手ヒットパレード

七・三〇 エンゼルタイム

八・〇〇 素人歌合戦

九・〇〇 アベック競演会

九・三〇 ダイハツ希望名作劇場「牡丹灯籠」

一〇・〇五 名作アルバム

民報映画案内

◇平市 十七日まで

★世界館（七・一三）鬼面党退治（八・一九）女狐屋敷

★東映劇場（七・〇五）坊ちゃん大学（八・三五）ふり袖太鼓

★ひかり座（六・一五）仮面の追撃（八・一五）ノートルダムのせむし男（十六日まで）

★平館（六・三〇）狂恋女師匠（八・一五）淑女夜河を渡る

★聚楽館（六・三五）七人の無頼漢（八・二〇）雨を降らす男（十六日まで）

★民劇（六・三〇）ますらお派出夫会大会（八・三七）最後の脱走

★平文化ニュース（八・二〇）娘は娘母は母 マンガ 歌の花束（十八日まで）

◇常磐市湯本

★湯本座 夜六時三〇分 學は美容師 パンと恋と夢（十六日まで）

★常磐座 夜六時二〇分 虐殺の砂漠 悪の対決（十三日まで）

★三函座 夜六時三〇分 夜の蝶 禁男の砂（十七日まで）

◇磐城市小名浜

★国際 夜六時三〇分 我が胸に虹は消えず（大会）続大番（十五日まで）

★金星座 夜六時五十分 憲兵とバラバラ死美人 海女の戦慄

★東映 夜八時四五分 水戸黄門 船頭姉妹（十六日まで）

★銀星座 夜六時四十分 河の女 愛情物語

★磐城座 夜六時十二分 狂つた関係 肉体の幻想 地底の歌（十七日まで）

◇勿来市植田

★菊多館 前九時から 明治天皇と日露戦争

★うえた館 夜七時 最初のテキサス 親馬鹿天国 忘却の花びら（十四日まで）

今晩のナイトショウ

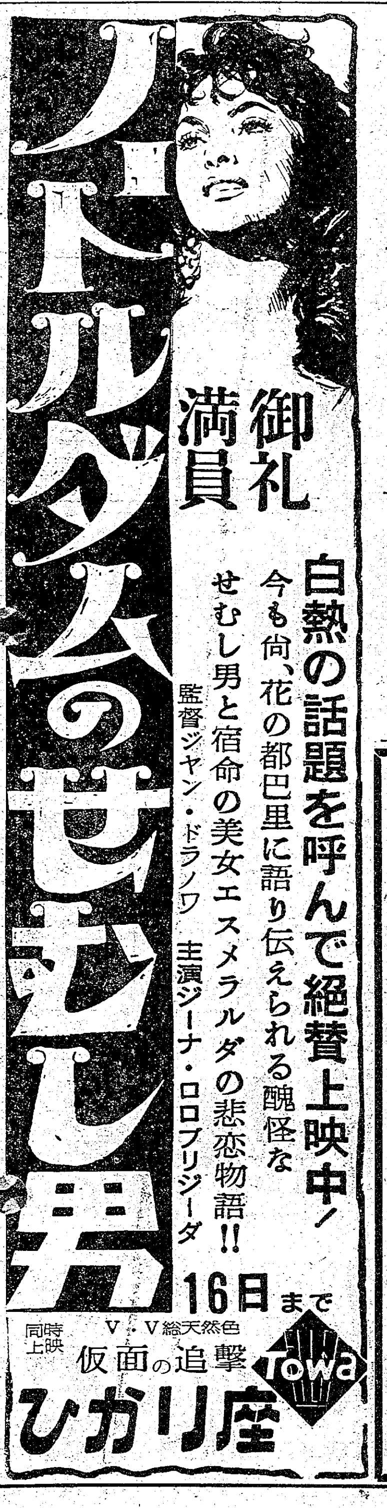
☆世界館（一〇・三〇）たそがれ酒場（十四日まで）

☆東映劇場（一〇・一〇）やくざ大名（十三日まで）

☆ひかり座（一〇・三〇）悪魔のような女（十五日まで）

100貨店

詩人三野混沌さんが、青白き革命青年の理論をきいて「わたくしたちの毎日が革命だ」といったそうだ。ムズかしい理論より、現実の生活に根ざした働きの中にこそ、理屈を超えた実践的革命があり、これが真の革命だと悟したものと思われる。革命という言葉の意味をこゝで述べようとは思わないが、三野さんは片方の目が悪化し、最近では殆んど視力を失ったという。生きる上での一條件が切り落されたワケだ。不自由である。健康な人が、突然、片輪になったとする。人によっては生きる気力さえ失い、人生をのろうだろう。だが死に切れず、どうにか生きのびてきたとする。これは忍耐力とか、意地とかの問題ではない。生きなければならない生活への革命を本能的に成し遂げた勝利者である。最も弱きものこそが最も強いーこれが人間社会のかくれたる革命家である。（龍人）

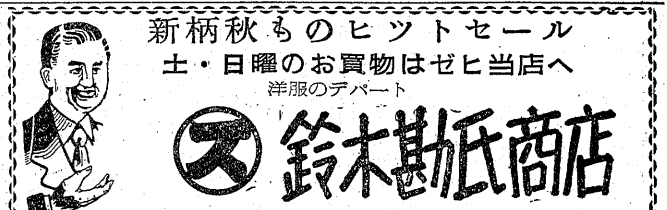

ノートルダムのせむし男
御礼満員
白熱の話題を呼んで絶賛上映中！
今も尚、花の都巴里に語り伝えられる醜怪なせむし男と宿命の美女エスメラルダの悲恋物語!!
監督ジャン・ドラノワ 主演ジーナ・ロロブリジーダ
16日まで
同時上映 V・V総天然色 仮面の追撃
TOWA
ひかり座

りんどう鴉
風が西向きや、おいらは東、すねた浮世も今日限り、花の三度笠、一本刀、恋もいのちも足まかせ
高田浩吉 さが三智子 北上彌太郎 近衛十四郎
島倉千代子 高峰三枝子 柳永二郎 雪代敬子
【総天然色】
ナイトショウ 14 15 16
東映

看板はネオン 平AD社 TEL 1300

菊一 平3

DPはタナカ


新柄秋ものヒットセール
土・日曜のお買物はゼヒ当店へ
洋服のデパート
ス 鈴木勘氏商店
★一丁目店電1638★平和通り店★三丁目店電732

和洋裁用具と御化粧品は
エガワヤ
平市三丁目電二三九二

クスリは武田薬局 電709

急募
自動車運転手一名二年以上の経験者二十五、六才の者独身者住み込み優遇委細面談
胡口石炭販売所
勿来市植田町渋川橋側 電話二五五乙

映写技士見習募集
◇旧平市内在住者にして年令二十才前後
◇学歴＝中卒以上◇自筆履歴書持参のこと◇本人直接ご来館下さい
民劇

募集 女子事務員一名 年令二十才前後 委細面談
内郷市小島バス停留所前吉田忠平商店電一七八一

売家 ▽建坪二〇・五坪、平家、セメント瓦葺▽事務所向住宅
平市久保町電一一七三 遠藤材木店